

# 複写式のため事業所(所属)または健保組合より入手

健保欄	担 当	検 印	検 印	常務理事

## 健康保険被扶養者(異動)届

正

◎記入上の注意・説明などは3枚目の裏面にあります。  
 ◎和暦で記入してください。  
 ◎被保険者本人が自ら署名する場合には、被保険者本人の押印は不要です。被保険者本人以外の方の押印は省略することができます。

被保険者欄	① 保険証の記号	② 保険証の番号	⑦ 被保険者の氏名 (氏) (名)		③ 生年月日 ★昭.5 年 月 日 ■平.7	④ 性別 ★男 1 女 2	④ 異動の別 ★追加 1 削除 2 (変更)	⑤ 変更内容(削除(変更)の場合) ★ 1. 死亡 2. 氏名変更(訂正) 3. 生年月日訂正 4. 性別訂正 5. その他	⑥ 資格取得年月日 ★昭平令 年 月 日	⑧ 収入(年収) 万円
	⑦ 基礎年金番号又は手帳記号番号			⑧ 郵便番号		⑨ 被保険者の住所 (フリガナ)				⑩ 備考

配偶者である被扶養者欄	⑪ 配偶者基礎年金番号又は手帳記号番号		⑫ 生年月日(訂正後) ★昭.5 年 月 日 ■平.7		⑬ 手帳記号番号		⑭ 被扶養者(第3号被保険者)になった理由 ★ア. 被保険者が被用者保険制度に加入 イ. 被保険者の所属する年金制度等の変更 a. 厚生年金保険→共済組合 b. 共済組合→厚生年金保険 c. 共済組合→共済組合 ウ. 婚姻 エ. 被扶養者の離職(2号喪失) オ. 被扶養者の所得減少 カ. 雇用保険受給終了 キ. その他( )			⑮ 被扶養者(第3号被保険者)でなくなった理由 ★ア. 死亡( 年 月 日) イ. 就職(資格取得) ウ. 雇用保険受給開始 エ. その他( )			
	⑯ 被扶養者の氏名 (フリガナ) (氏) (名)		⑰ 生年月日 ★昭.5 年 月 日 ■平.7		⑱ 性別 ★男 1 女 2	⑲ 続柄 ※	⑳ 職業	㉑ 収入(年収) 万円	㉒ 被扶養者になった日 令 年 月 日	㉓ 被扶養者でなくなった日 令 年 月 日	㉔ 備考		
	㉕ 郵便番号		㉖ 住所 (フリガナ)				㉗ 氏名変更(訂正)年月日 ■ 年 月 日	㉘ 外国人区分 ★■ 0. 日本人 1. 米国人(強制) 2. 1以外の外国人	㉙ 被扶養者通称名 (フリガナ)		㉚ 種別	㉛ 強制付番指定 ※ 1. 強制付番指定	㉜ 年金手帳作成 ★■ 1. 年金手帳再交付

◎個人番号を記入の場合には、保護シールを貼付してください。  
 個人番号は2017年1月1日以降に初めて扶養に入れる方のみ記入。

① 被扶養者でない配偶者を有するときに記入してください		配偶者の年間収入 円	被保険者の年間収入 円
-----------------------------	--	---------------	----------------

その他の被扶養者欄	⑤ 被扶養者の氏名 (フリガナ) (氏) (名)	⑥ 生年月日 ★昭.5 年 月 日 ■平.7 令.9	⑦ 性別 ★男 1 女 2	⑧ 続柄 ※	⑨ 職業 ⑩ 収入(年収) 万円	⑪ 被扶養者になった日 令 年 月 日	⑫ 被扶養者でなくなった日 令 年 月 日	⑬ 理由	⑭ 住所 個人番号(追加時のみ)
	(フリガナ) (氏) (名)	★昭.5 年 月 日 ■平.7 令.9	★男 1 女 2	※	万円	令 年 月 日	令 年 月 日		
	(フリガナ) (氏) (名)	★昭.5 年 月 日 ■平.7 令.9	★男 1 女 2	※	万円	令 年 月 日	令 年 月 日		

上記のとおり被保険者から被扶養者の届出がありましたので提出します。

令和 年 月 日提出

事業所所在地 事業所名称 事業主氏名 電話 ( 局) 印番

事業所名

所属

TEL ( 外線) ( ) -

令和 年 月 日 提出

スズキ健保組合受付印

## 健康保険被扶養者(異動)届及び国民年金第3号被保険者にかかる届書の記入にあたって

この届書は、健康保険被扶養者(異動)届と国民年金第3号被保険者の届書を一体化した複写式となっています。そのため、1枚目の健康保険被扶養者(異動)届には、3枚目の国民年金第3号被保険者の届書にのみ必要な記入欄(■印の箇所)を設けてありますが、健康保険被扶養者(異動)届のみを届出する場合は、■印の箇所は記入する必要はありません。また、国民年金第3号被保険者の届書を同時に届出する場合は、■印の箇所と3枚目の届出人欄(右下)を必ず記入してください。

### 【記入上の注意】

1. この届書は複写式になっていますので、文字は、ボールペンを用いて楷書ではっきり記入してください。
2. ★印の箇所は、該当する項目の数字等を○で囲んでください。
3. ※印の箇所は、記入しないでください。
4. 生年月日や資格取得年月日など年月日を記入する場合は、和暦で記入してください。例えば、令和2年4月1日の場合は、

0	2	0	4	0	1
---	---	---	---	---	---

のように記入してください。

### 【記入の方法】

1. ④は、被保険者資格取得届と同時に提出するときは記入しないでください。それ以外の場合は、被扶養者が増えたときは「追加1」を、減ったとき又は被扶養者の氏名等に変更があったときは「削除(変更)2」を○で囲んでください。
2. ㉓及び㉔は、「その他」の場合は、カッコ内に理由を記入してください。
3. 配偶者の生年月日は、訂正のない場合は、「⑥生年月日」のみを記入し、「⑥生年月日(訂正後)」は記入しないでください。訂正がある場合は、「⑥生年月日」及び「⑥生年月日(訂正後)」を記入してください。
4. ⑧は、被保険者との続柄を「夫」、「妻」、「父」、「母」、「義父」、「義母」、「養父」、「養母」、「長男」、「三女」などと記入してください。
5. ㉕は、その実態がわかるように「主婦」、「小学校6年」、「高校2年」、「年金受給者」などと記入してください。
6. ⑨は、被保険者資格取得届と同時に提出する方については、㉑の「資格取得年月日」を記入し、その後に増えた方については、「出生年月日」、「婚姻年月日」などを記入してください。
7. ㉖及び㉗は、被保険者と同居しているときは、㉒に「同居」と記入してください。別居しているときは、郵便番号及び住所を記入してください。
8. ㉘は、被扶養者でない配偶者を有するときに記入してください。
9. ㉙は、被扶養者になったときは、「出生」、「離職」など、被扶養者でなくなったときは、「就職」、「死亡」などの事実を具体的に記入してください。
10. ⑤は、氏名の変更(訂正)を行う場合は、変更(訂正)前の氏名を記入のうえ二重線で抹消し、その上段に変更(訂正)後の氏名を記入してください。
11. ⑦は、性別の訂正を行う場合は、訂正後の性別を○で囲んでください。
12. **第3号被保険者(20歳以上60歳未満の配偶者)**に関する届出を行うときは、以下のとおりに記入してください。
  - (1) ㉚は、死亡又は氏名等の変更(訂正)の届出を行う場合に記入してください。
  - (2) ㉛は、被扶養者になったときの届出を行う場合に記入してください。  
被保険者が基礎年金番号を持っていない場合は、この届書の3枚目の「組合(保険者)番号」欄に、加入年金制度の組合(保険者)番号を記入してください。
  - (3) ㉜は、配偶者の基礎年金番号又は手帳記号番号を記入してください。
  - (4) ㉝は、基礎年金番号の他に年金手帳番号を持っている場合に記入してください。
  - (5) ㉞は、氏名の変更(訂正)の届出を行う場合に記入してください。
  - (6) ㉟は、被扶養者になったときの届出を行う場合又は氏名の変更(訂正)の届出を行う場合に記入してください。
  - (7) ㊱は、被扶養者になったときの届出を行う場合に記入してください。
  - (8) ㊲は、被扶養者になったときの届出を行う場合に「31」と記入してください。
  - (9) この届書の3枚目右下の届出人記入欄に、この届書の提出年月日、届出人(配偶者)の住所、氏名及び電話番号を記入し、押印してください。(配偶者が記入した場合は押印の必要はありません。)

### 【この届書に添付して提出するもの】

1. 詳しくは、当健保組合のホームページをご覧ください。 <http://www.suzuki-kenpo.or.jp>
2. **第3号被保険者(20歳以上60歳未満の配偶者)**の資格取得の届出を行うときは、「配偶者の年金手帳」を添付してください。